東光寺たより90

文責　隆 英山

雨滴の聲

雨の中、写経に来られたお客さんは写経に熱心な方でございます♪幾度となく来られては黙黙と書かれて見えました♪邪魔しないように手元だけをそっと写真に収めた住職♪そっと邪魔しないように見守るお地蔵さんとそうちゃんでした♪雨の滴る聲を聴いたような気が致しました♪

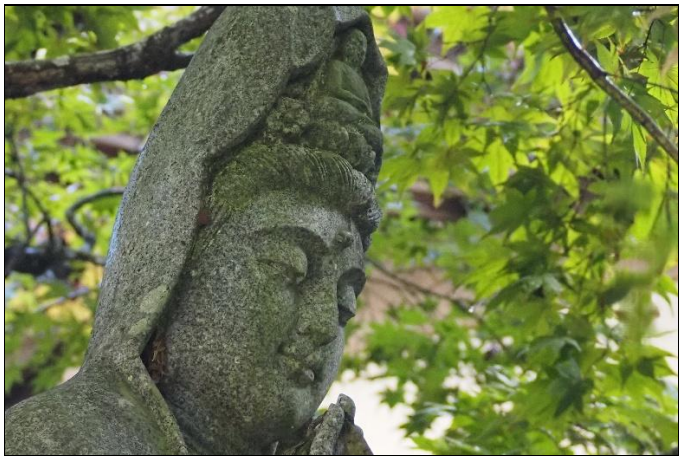






写経のお客さんの邪魔になってはいけませんからね♪遠くからじーーっと見守るそうちゃん♪ちゃーーんとわきまえておりまするとと言わんばかりの真剣な顔していました♪写経による功徳は、計り知れない力をもっていて、様々な窮地から救われたり、厳しい難関を突破させてくれることも有るやもしれません。目に見えないことですから、それが写経のお陰かどうか証明することはできません。しかし、心得て真摯に取り組む気持ちがあれば、あとでアッと気づくことが現れてくるでしょう。まずは、続けてみる事♪それがなにかしらの道となる事間違いなしと確信しております♪

いつの間にか・・

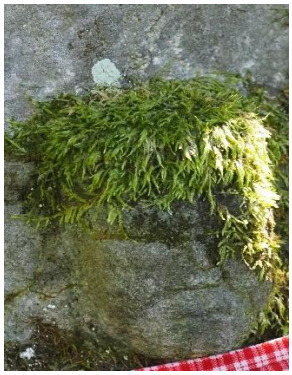


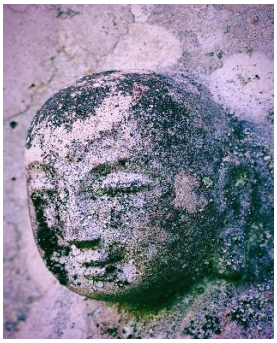
夏の合間は。赤く染まっていた境内の春紅葉はいつの間にか？青くなってしまっておりました♪この時期に青くなり、そこからもう一度紅くなるのでありましょうか？いやいや、9朋殆どが雨続きでろくに外も見ていなかったのでありましょうか？とにもかくにも雨の多い月でありましたし、久々に晴天な9朋最後の日でありました♪

石仏を訪ねて・・

小さな石の仏何百年も昔から時の流れをじっと見ていた生きてる事の 悲しみを背負いきれずに 作ったか？だけどこれはどこかのお金持ちが作った物ではないだろう♪雪に埋もれ 雨風にうたれ悲しみを 分かちあってきただろう♪此度、ぶらり一眼レフで厳かに撮らせてもらいました石仏の数々♪



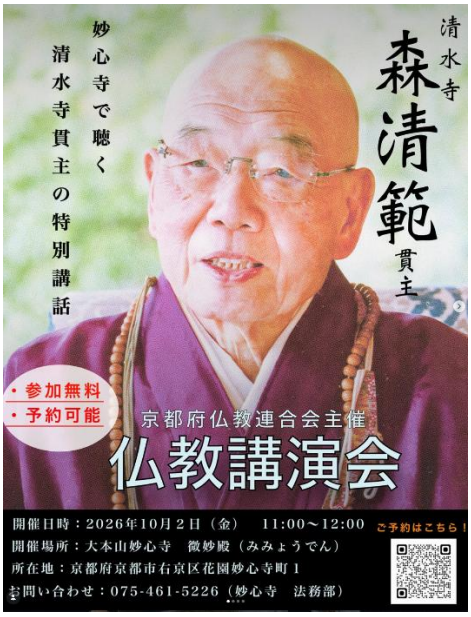






一路、本山へと♪

秋晴れの空の元、住職は久しぶりに本山へと向かいます♪目的は仏教講演会が開かれるという事で聴講が目的でございます♪



当日は気持ちの良い秋晴れの元、聴講して岐路に着いたのであります♪元気を貰った感じが致しました♪





広島は神石高原町のお寺へ

前回、お邪魔した表記のお寺への開山忌へとお邪魔して法の竹を献じてきた住職でした♪



神石高原町は広島の中間に位置するのでありましょうか？肌寒くて、紅葉も若干進んでいるようでありました♪此度で数回お邪魔しているお寺さんでもあり難有いご縁を結ばせてもらっている事への報告になりました

お婆さんの法要

毎年 10/6 は当山にとりまして大事な日であります♪住職のお婆さんの命日であります♪もう何十年となるか？日々過ごしていく中でどうしても薄れていくのは否めませんが、それでもこの日は思い出す事が大事ですね♪それ故、たよりに載せるのでありました♪



そうちゃんの床屋✂

